

ダニ媒介感染症の発生状況

1 全国及び兵庫県内の発生状況

	全国				兵庫県			
	SFTS (※1)	日本 紅斑熱	つつが虫 病	ダニ媒介 脳炎	SFTS (※1)	日本 紅斑熱	つつが虫 病	ダニ媒介 脳炎
平成24年	-	171	436			1	2	
平成25年	48	175	344		2	5	2	
平成26年	61	241	320			11	3	
平成27年	60	215	422			9	5	
平成28年	60	277	505	1		13	9	
平成29年	90	337	439	2	1	7	1	
平成30年	77	303	455	1		9	4	
令和元年	101	311	215		1	19	8	
令和2年	78	420	511			11	7	
令和3年	110	487	545		2	23	4	
令和4年	118	459	488		2	17	9	
令和5年(※2)	134	501	443		4	19	8	

(※1) 平成25年3月4日から四類感染症に指定。

(※2) 令和6年2月15日時点の速報値。(感染症サーベイランスシステムより)

2 疾患別発生状況(県内)

(1) 日本紅斑熱

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
芦屋			2			2	1	1		2
宝塚			1			1	1	2	2	
伊丹			1				1	3		
加古川	1				1	3				
加東			1						2	
中播磨										
龍野										
赤穂										
豊岡	2							2		3
朝来										
丹波										1
洲本	6	7	5	4	2	6	1	3	2	3
県小計	9	7	10	4	3	12	4	11	6	9
神戸市	2	1	1	2	1	6	5	9	7	6
姫路市		1		1			1		3	1
尼崎市			2			1		3	0	
西宮市					4				1	3
明石市					1		1		0	
HC小計	2	2	3	3	6	7	7	12	11	10
総計	11	9	13	7	9	19	11	23	17	19

(2) つつが虫病

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
芦屋										
宝塚										
伊丹		1							2	1
加古川			1							2
加東		1	1							
中播磨						1				1
龍野		1			1		3		2	1
赤穂								1	1	
豊岡							1			
朝来	1		3		1		1	2		1
丹波	1		1							
洲本		1	1			1		1	1	2
県小計	2	4	7	0	2	2	5	4	6	8
神戸市			1	1	2	4	1		2	
姫路市	1		1			2	1		1	
尼崎市										
西宮市										
明石市		1								
HC小計	1	1	2	1	2	6	2	0	3	0
総計	3	5	9	1	4	8	7	4	9	8

(3) 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)

① 兵庫県における発生状況

No	発生届出日	管轄保健所	年齢	性別	症状
1	平成25年8月5日	豊岡	70歳代	女	発熱、神経症状、下痢、嘔吐、食欲不振、全身倦怠感
2	平成25年8月9日	豊岡	80歳代	女	発熱、神経症状、腹痛、下痢、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少、リンパ節腫脹、出血傾向、紫斑、他(死亡)
3	平成29年7月13日	姫路市	30歳代	男	発熱、頭痛、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少(軽症、外来治療のみ)
4	令和元年7月18日	赤穂	80歳代	男	発熱、神経症状、血小板減少、白血球減少、出血傾向、紫斑
5	令和3年6月9日	豊岡	80歳代	女	発熱、神経症状、血小板減少、白血球減少、リンパ節腫脹
6	令和3年8月23日	豊岡	70歳代	女	発熱、頭痛、腹痛、食欲不振、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少、刺し口
7	令和4年6月7日	赤穂	80歳代	女	発熱、神経症状、食欲不振、血小板減少、白血球減少、出血傾向、刺し口
8	令和4年6月22日	赤穂	70歳代	女	発熱、筋肉痛、神経症状、食欲不振、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少、リンパ節腫脹、刺し口
9	令和5年4月12日	赤穂	80歳代	女	発熱、神経症状、腹痛、下痢、血小板減少、白血球減少、出血傾向、紫斑
10	令和5年4月13日	神戸市	40歳代	女	発熱、下痢、嘔吐、食欲不振、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少、リンパ節腫脹、
11	令和5年5月31日	加東	20歳代	男	発熱、筋肉痛、嘔吐、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少、刺し口
12	令和5年7月21日	姫路市	70歳代	男	発熱、筋肉痛、食欲不振、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少

② 全国発生状況(四類感染症に指定された平成25年3月4日以降の累積数)

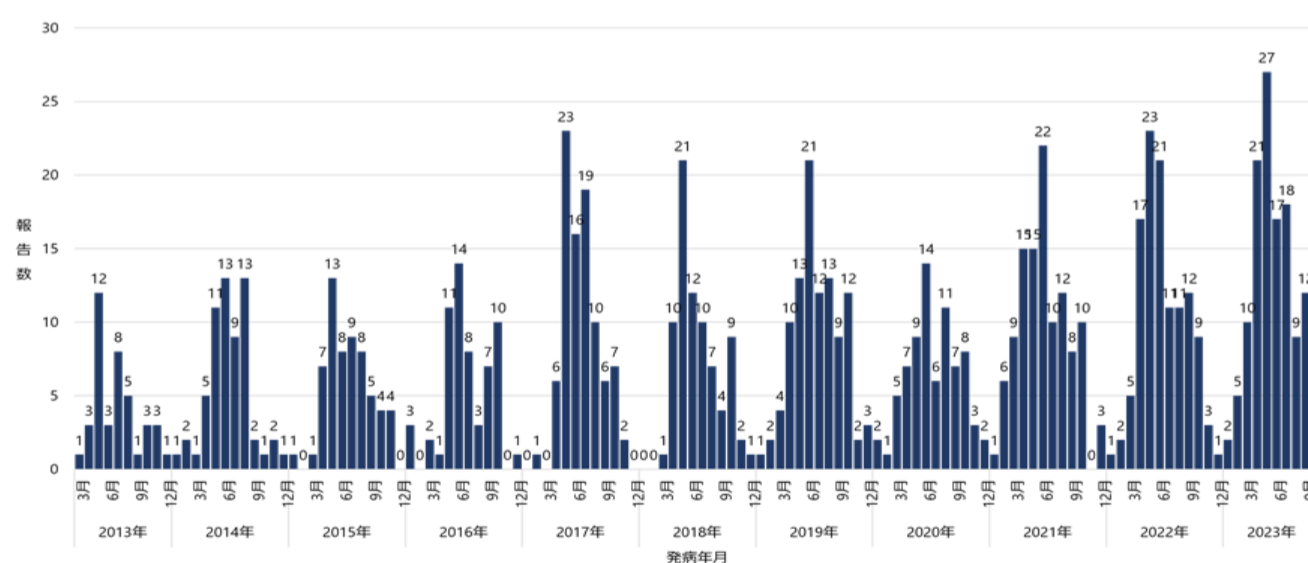
表1. 基本情報 (2013年3月4日以降届出分、2023年10月31日現在)

	生存例	死亡例	合計
報告数	827	103	930
性別			
男	410	55	465
女	417	48	465
年齢	中央値	81歳	75歳
	～20代	0	11
	30代	0	13
	40代	0	19
	50代	3	56
	60代	13	202
	70代	33	324
	80代	44	264
	90代～	10	41

注) 死亡数は感染症発生動向調査への届出時までに死亡し、死亡例として届出された症例の集計であり、届出後に死亡した症例数は含んでいない。正確な死亡数及び届出症例における致命率はより高い可能性がある。また自治体による公表情報とは異なる場合がある。
 なお、感染症発生動向調査とは別に、届出が求められる前に発病した4例(すべて死亡例)が把握されているが、本報告には含まれない。

③ 全国症例の発症の時期

図1. 2013年3月4日以降に届け出られたSFTS症例の発症時期(n=917,2023年10月31日現在)



届出開始日(2013年3月4日)以前に発病した8例および、発症年月の記載のない5例は図に未記載

④ 全国症例の死亡数年次推移

表2. 死亡数の年次推移（2023年10月31日現在）

発病年	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
死亡 [†]	14	16	11	8	8	4	5	5	9	12	7
生存 [※]	26	45	49	52	82	73	97	70	102	104	118
総計	40	61	60	60	90	77	102	75	111	116	125

[†]死亡数は感染症発生動向調査への届出時までに死亡し、死亡例として届出された症例の集計であり、届出後に死亡した症例数は含んでいない。正確な死亡数及び届出症例における致命率はより高い可能性がある。届出症例のうち届出開始日（2013年3月4日）以前に発病・死亡した4例は表に未記載。

[※]届出症例のうち届出開始日（2013年3月4日）以前に発病した4例および、発病年の記載のない5例は表に未記載。なお、感染症発生動向調査とは別に、届出が求められる前に発病した4例（すべて死亡例）が把握されているが、本報告には含まれない。

⑤ 届出地域

図2. SFTS届出症例の届出地域（n=930, 2023年10月31日現在）

